

令和4年度 授業改善推進プラン

文京区立第一中学校

	1年	2年	3年
国語	<ul style="list-style-type: none"> ○基盤となる学力向上のために、小学校6年間と第1学年に学習する常用漢字の定着を図る。 ○協働学習を通し、自らの考えや意見を発表する機会を増やすことにより、表現力としての伝え合う力を育む。 ○適切な文章の組み立て方、語句の働きや文法を学び、語彙を豊富にして言語感覚を磨く。 	<ul style="list-style-type: none"> ○文脈の中における語句の効果的な使い方について理解する力を育成する。 ○場に応じて文章を書いたり、話したりできる力の育成を図り、互いの考えを交流することで、思考力を深める。 ○ICT機器を活用し、作品を創作したり、自分の考えを発表させたりすることにより、言語活動の活発化を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○目的をもってさまざまな文章を読み、用いられている語句や描写を通して、書き手の考えや表現意図をとらえる力を育成する。 ○自分の表現を読み手や聞き手にとってより説得力のある伝わりやすいものとするために、ICT機器などを活用し、必要な情報を集めて役立て、表現できる力を育成する。 ○タブレットを活用した合意形成を図る話し合い活動をおこなう。
社会	<ul style="list-style-type: none"> ○資料集、地図帳、ワークシート等を有効に活用させることで、地理的・歴史的分野の基礎的・基本的な学習内容及び学習方法の定着を図る。 ○グラフや表などの統計、地図、写真、文献資料等を確実に読み取り、適切に表現することで社会的事象を多角的・多面的に考察する基礎的な力を養う。 ○協働学習を通して、思考・判断・表現力を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> ○さまざまな社会的事象に対して資料集、地図帳、ワークシート等を自ら積極的に活用させることで学習方法を更に定着させ、地理・歴史的分野の基礎的・基本的な学習内容のより一層の習得を図る。 ○既習内容をもとに、社会的事象の発生要因や因果関係を考え、自らの言葉で表現できる能力の育成を図る。 ○協働学習を通して、思考・判断・表現力を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> ○各種統計・図版等を検討・比較するなどの学習を通して、公民的分野の基礎的・基本的な学習内容の確実な習得を図る。 ○協働学習などを通して、より意欲的な姿勢のもと、他者の考えや意見を聞く中で、さまざまな社会的事象や諸資料を多面的・多角的に考察して、公正に判断することで自己の意見や考えを持ち、具体的かつ適切に表現できる能力を育む。
数学	<ul style="list-style-type: none"> ○習熟度別少人数授業により生徒一人一人に応じた指導を行うことで学力向上を図る。 ○基本問題の反復練習で、基礎学力の向上を図る。 ○具体物やデジタル教科書などの教具を利用して、具体化から抽象化へと思考できる力を育み、その後、既習内容を用いて表現・処理できる力を育む。 	<ul style="list-style-type: none"> ○習熟度別少人数授業により生徒一人一人に応じた指導を行うことで、基礎・基本の力の定着を図る。 ○反復練習や既習事項の確認を行い、基礎学力の向上を図る。 ○デジタルテキストを利用し、関数や図形の理解を深める。 ○証明を通して、論理的思考力を育み、筋道立てて説明する力を育む。 	<ul style="list-style-type: none"> ○習熟度別少人数授業により生徒一人一人に応じた指導を行うことで学力向上を図る。 ○基本問題の反復練習により、数学的な知識や技能の習得、定着を図る。 ○文字を用いることの有効性を理解し、数量の関係などを数学的に処理する力を養い、深める。 ○事象の関係を、式や図、グラフ等を使って適切な処理を行うことにより、利用、分析する力を深める。 ○授業で学んだことが日常生活でも生かされていることを取り上げ、数学の有用性を感じさせる。 ○証明や説明問題を通して論理的な思考力を高める。
理科	<ul style="list-style-type: none"> ○教科書の観察実験をすべて行う。 ○電子黒板、電子教科書、タブレットを活用し、画像資料を多く提示していく。 ○自作のワークシートを用いて学習効果をあげていく。 ○学習に対する関心意欲を高めるため、発展的な内容を積極的に扱う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○科学的な思考の順序を意識した授業を展開する。 ○発展的な内容を盛り込み、興味関心を高める。 ○ワークシートに図を効果的に挿入し、学習内容の理解を進める。 ○電子黒板、電子教科書を活用し、画像や動画資料を多く提示していく。 ○学習内容の定着を目指し、用語や計算の確認テストを行う。 ○学習内容の確認のために問題練習を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○科学的な思考の順序を意識した授業を展開する。 ○発展的な内容を盛り込み、興味関心を高める。 ○電子黒板、電子教科書、タブレットを活用し、画像資料を多く提示し、学習内容の理解を進める。 ○自作のワークシートを用いて学習効果をあげていく。 ○学習内容の確認のために問題練習を適宜、実施する。
音楽	<ul style="list-style-type: none"> ○感染対策をしつつ歌唱、器楽（箏）、創作鑑賞の各領域をバランスよく実施する。 ○要素の働きについて知覚したことを述べることで、知識の定着を図ることができるよう、ワークシートを工夫する、また電子黒板やAV機器を使用し、視覚的、聴覚的に分かりやすく提示する。 ○表現活動にアクティブラーニングを取り入れ、各自の思いや意図を自由に表現させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○感染対策をしつつ歌唱、器楽（箏、三味線）、創作鑑賞の各領域をバランスよく実施する。 ○要素の働きについて知覚したことを述べることで、知識の定着を図ることができるよう、ワークシートを工夫する、また電子黒板やAV機器を使用し、視覚的、聴覚的に分かりやすく提示する。 ○表現活動にアクティブラーニングを取り入れ、話し合ったことを表現できる技能を培う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○感染対策をしつつ歌唱、器楽（ギター）、創作鑑賞の各領域をバランスよく実施する。 ○要素の働きについて知覚したことを述べることで、知識の定着を図ることができるよう、ワークシートを工夫する、また電子黒板やAV機器を使用し、視覚的、聴覚的に分かりやすく提示する。 ○演奏曲の曲想や創作についてアクティブラーニングを取り入れながら共有し、表現力をさらに深める。

美術	<p>○自由に伸び伸びと構想を練り、楽しく活動させ、基礎的・基本的な能力の定着を図る</p> <p>○生涯を通じて運動に親しみ、健康の保持増進のために、体力向上や生活改善の基礎的な技能や知識を習得する。</p> <p>○総合的な体力向上を目指し、望ましい生活習慣や身体活動を習得するための、協働学習の形態を確立させる。</p>	<p>○深く観察する力、感性や創造力を高め、美しく表現する能力を育てる。</p> <p>○生涯を通じて運動に親しみ、健康の保持増進のために、体力向上や生活改善の発展的な技能や知識を習得する。</p> <p>○体力・運動能力の分析から、自己や他者の課題を見つけ、体力要素の向上および望ましい生活習慣の確立に向け、協働学習とICTの積極的な活用を行わせ、実践力を身につける</p>	<p>○生徒一人一人が制作を通して心豊かに生きること、美術とのかかわりに関心を持たせる。</p> <p>○生涯を通じて運動に親しみ、健康の保持増進のために、自己の体力向上・生活改善について自主的に探求する。</p> <p>○健康に関する課題や総合的な体力向上に向け、個人的・社会的視点で探求し、既習の技能や知識を応用し、協働での課題解決および発展的な学習を充実させ実践力を発揮する。</p>
保体	<p>○生涯を通じて運動に親しみ、健康の保持増進のために、体力向上や生活改善の基礎的な技能や知識を習得する。</p> <p>○総合的な体力向上を目指し、望ましい生活習慣や身体活動を習得するための、協働学習の形態を確立させる。</p>	<p>○生涯を通じて運動に親しみ、健康の保持増進のために、体力向上や生活改善の発展的な技能や知識を習得する。</p> <p>○体力・運動能力の分析から、自己や他者の課題を見つけ、体力要素の向上および望ましい生活習慣の確立に向け、協働学習とICTの積極的な活用を行わせ、実践力を身につける</p>	<p>○生涯を通じて運動に親しみ、健康の保持増進のために、自己の体力向上・生活改善について自主的に探求する。</p> <p>○健康に関する課題や総合的な体力向上に向け、個人的・社会的視点で探求し、既習の技能や知識を応用し、協働での課題解決および発展的な学習を充実させ実践力を発揮する。</p>
技家	<p>○実習を通し、基礎的・基本的な技能を習得させる。</p> <p>○問題点を発見することの「気付き」を身につけさせる。</p> <p>○実習の安全に於いて、器具・工具類の構造や取り扱い方、服装について理解させる。</p> <p>○衣服・住居ではレポート作成・発表を通し関心・理解を深める。</p> <p>○製作を通し知識・理解を定着させる日常生活に活用できるように取り組む。個別指導を取り入れる。</p> <p>○長期休業中に課題を出し、レポート提出をさせる。</p>	<p>○現状を把握し、問題解決に対し「何ができるか」を考えさせ、くふうする能力を養う。</p> <p>○実習の安全に於いて、器具・工具類の構造や取り扱い方、服装についての徹底を図る。</p> <p>○ICTを活用し、基礎的知識・技能の定着を図る</p> <p>○「食物」の学習を通し日常生活の中で実践出来るように基礎的な技術を高める指導を行う。</p> <p>○長期休業中に課題を出し、レポート提出をさせる。</p>	<p>○問題解決に対して、自ら考え解決しようとする力を育て、生活の中で実践していく態度を培う。</p> <p>○実習の安全に於いて、器具・工具類の取り扱い方、服装についての徹底を図る。</p> <p>○ICTの動画などを活用、幼児の心身の発達や生活の様子を見ることで、授業内容を理解やすく、知識の定着を図る。</p> <p>○おもちゃの製作などから、幼児への関心や理解を深める。</p> <p>○長期休業中に課題を出し、レポート提出をさせる。</p>
英語	<p>○帯活動で既習事項をスパイラル状に取り入れ、基礎・基本の定着を図る。</p> <p>○生徒同士が教え合う場を増やし、生徒自身が考える時間を増やす。</p> <p>○初期の段階からフォニックス指導を取り入れる。</p> <p>○パフォーマンステストを定期的に行い、アウトプットの機会を設ける。</p>	<p>○生徒同士が教え合う場を増やし、生徒自身が考える時間を増やす。</p> <p>○単元テストを行い、学んだ内容が分からないまま次の単元に進まないようにする。</p> <p>○ICT機器を活用する。特にタブレットを授業に使う工夫をし、多方面から生徒の能力を伸ばすことができるようにする。</p>	<p>○生徒同士が教え合う場を増やす。</p> <p>○英語によるパフォーマンスを高めるための授業を組み立て、テストを実施する。</p> <p>○タブレットに自分の音読したデータを保存し提出させる等、ICTを活用した学習を取り入れる。</p> <p>○上記の活動がTGGでの体験につながるようにする。</p>